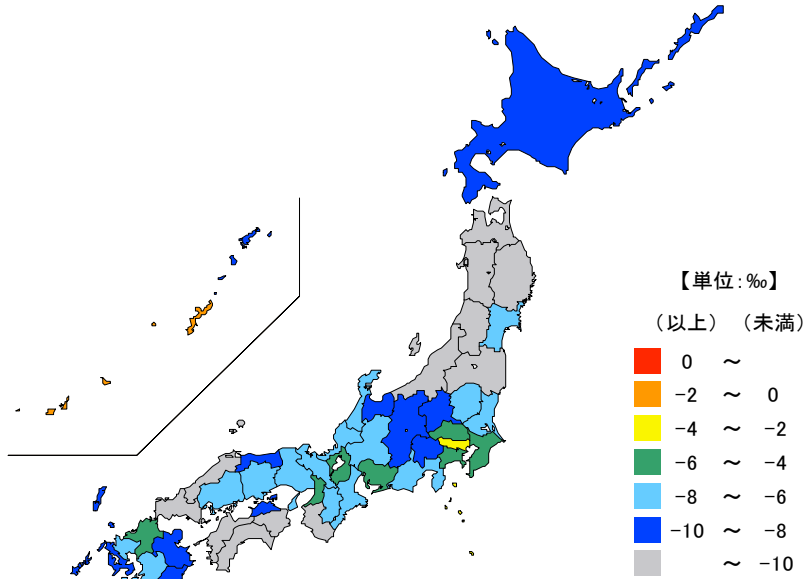


## ● 自然増減率

令和4年10月～令和5年9月

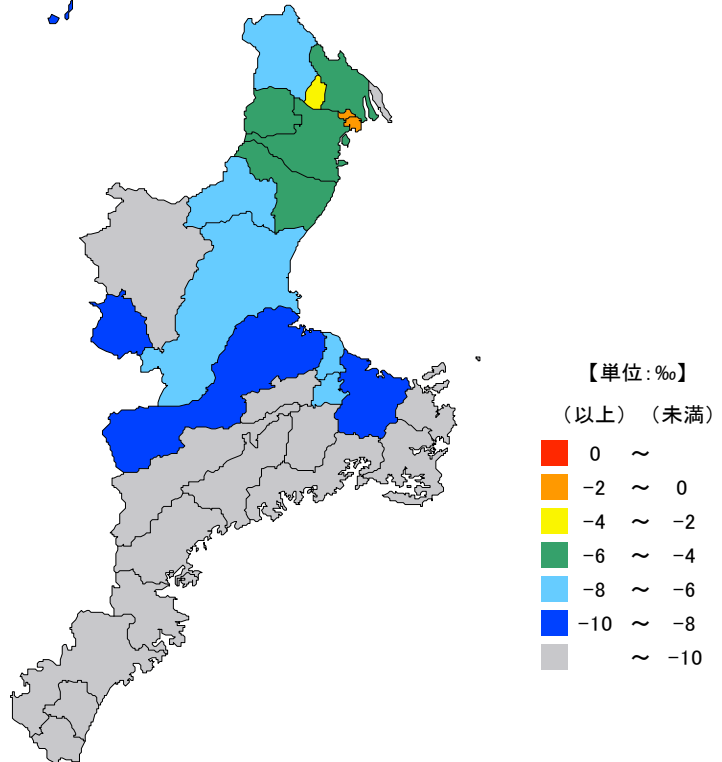
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 6.7	
沖 縄 県	△ 1.4	1
東 京 都	△ 3.4	2
愛 知 県	△ 4.0	3
滋 賀 県	△ 4.0	4
神 奈 川 県	△ 4.7	5
三 重 県	△ 7.9	20
山 形 県	△ 11.2	43
高 知 県	△ 12.1	44
岩 手 県	△ 12.1	45
青 森 県	△ 12.7	46
秋 田 県	△ 15.0	47



単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	△ 0.3	1
朝 日 町	△ 0.7	2
東 員 町	△ 3.8	3
鈴 鹿 市	△ 4.2	4
四 日 市 市	△ 5.2	5
桑 名 市	△ 5.6	6
菰 野 町	△ 5.7	7
いなべ市	△ 6.3	8
玉 城 町	△ 6.6	9
明 和 町	△ 6.6	10
亀 山 市	△ 7.1	11
津 市	△ 7.4	12
名 張 市	△ 8.3	13
松 阪 市	△ 8.7	14
伊 勢 市	△ 9.5	15
木 曾 岬 町	△ 11.1	16
多 気 町	△ 11.2	17
伊 賀 市	△ 11.9	18
度 会 町	△ 11.9	19
紀 宝 町	△ 13.6	20
鳥 羽 市	△ 16.6	21
大 台 町	△ 17.5	22
御 浜 町	△ 17.9	23
志 摩 市	△ 18.8	24
紀 北 町	△ 19.6	25
尾 鷲 市	△ 20.4	26
熊 野 市	△ 21.0	27
大 紀 町	△ 26.6	28
南 伊 勢 町	△ 26.8	29



令和4年10月から令和5年9月の三重県の自然増減率は7.9‰の減少で、全国順位は20位となっています。  
県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に減少率が高く、29市町すべてが減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率